

日本共産党 岡山市政ニュース

発行者 日本共産党岡山支部
 岡山市北区大供1丁目1番1号 (市議会内)
 〒700-8544 電話(086) 803-1707

河田正一 一恵 潤
 竹永光 中のぞみ
 林東 つよし

No.254 (通262)

いじめ 保育園 子育てしやすい岡山市を



ヤッター!

岡山空襲展示室オープン！ 16年間の運動実る！

10月1日、岡山市立「岡山空襲展示室」がシティミュージアム5階の一部にオープン。公設のへいわかんを！という16年間の市民運動が実りました。この間のNPOの実績を学び、いさせる施設に！

耐震診断等補助

枠が一杯になっていた木造住宅耐震診断と、補強計画の追加募集が始まりました。それぞれ50件と20件の募集で先着順です。詳しくは建築指導課か、市民のひろば10月号をどうぞ。
 建築指導課 086-803-1445



市長の政治姿勢

副市長が人材不足？

副市長の人事について、市長の説明が3月の記者会見では「行革」、8月臨時市議会では「ESD」、臨時市議会後の記者会見では「人材不足」、と二転三転しました。市長を支える人材が不足しているのも、一貫した明確な説明ができないのも問題です。



しかし、不登校・いじめ、暴力事件など深刻な実態の原因分析に乏しく、子どもたちの学びを支える核となるべき学校現場の現状が反映されたものとは言えません。非正規教員が担任を任せられ、9割の教員が子どもと向き合う時間が少なくなると回答している現状をどう改善するかが問われています。党市議団は正規教員の増員、少人数学級制の実施、図書館司書やスクールソーシャルワーカーなどの正規専門職員の全校配置を求めています。みなさんのご意見をパブリックコメントへお寄せ下さい。

就学前教育・

保育のあり方について

(素案)の撤回を！

6月議会で練り直しとなり、9月議会に再度出された素案ですが根本は変わりません。公立幼稚園を中心に学区に一つの幼保一体化施設を設置、他の公立保育園は民間委託という結論です。国の法改正をうけて、財源などがはつきりするのには平成27年度です。急いで方針化する必要はありません。今、一番大切なことは、保育ニーズにこたえるための保育量の拡大です。そのため現状分析を行い、地域課題が明確なところから、具体的な提案をしめすべきです。10月半ばから、パブリックコメントを求める予定です。素案は撤回し、今すぐ入れない子ども達のために具体的な提案をするようみなさんも意見をお寄せください。

教育振興基本計画

岡山市教育振興基本計画が骨子案から素案となり各施策の方向性が示されました。自立する子どもを育てるとして、モラルや規範・思いやりの心などの醸成、教師の資質向上、家庭や地域との連携がうたわれています。

議会改革 議会改革の 具体化進む

議会改革等推進会議で議論してきた議会基本条例(素案)が議長に答申され、議会運営委員会に議論の場が移っています。

議会改革等推進会議には各会派から2名の委員が参加し、会派の意見を持ち寄りながら一致点を見いだせるように議論してきました。議会の情報公開や機能強化の議論と並行して、質問と答弁を市民に分かりやすくするために一問一答や分割答弁を提案し、試行するなど、具体化も進めてきました。

24回の会議の間に会派の意見がまとめられてきたはずでしたが、自民党・無所属の会はそうではなかったらしく、議会運営委員会で改めて議論されます。党市議団は引き続き、情報公開と市民意見の反映に取り組みます。



経営優先の恐れ

市民病院の独法化

岡山市立病院を地方独立行政法人(独法)に変える条例が可決されました。自治体病院は、民間では採算面から参入しにくい救急医療、感染症医療、災害時における医療などを手掛けている医療機関です。採算よりも市民の健康を守る筈として必要なので税金を投入して運営してきました。独法化の目的は「より効率的・効果的で持続可能な経営基盤の確立」が謳われています。経営第一となり、患者の負担増や不採算部門の切り捨てが起る恐れがあります。また議会の関与が大きく減らされ、市長の独断専行にならないか心配です。

独法化した先例では、外部委託や給与削減で、経営は改善したが、看護師の深夜残業が常態化し離職率が高くなる。病室利用率や平均在院日数に目標を設け、会議のたびに一喜一憂する風潮は医療になじまないと、辞めた医師もいます。独法化に職員の約半数と労働組合も同意していません。党市議団は時期尚早と反対しました。

指定管理で大丈夫？市営住宅

岡山市は、建て替える桜住座以外の全市営住宅と改良住宅を、来年度から指定管理に出します。管理を市から民間会社等に移す計画です。

先に指定管理した5つの市営住宅での満足度が高かったといえます。ただ安否確認サービスが好評な一方で、修繕について住民から苦情が出ています。

市営住宅、改良住宅の建てられた歴史的経緯はさまざまです。住民からトラブルに対応できるのか不安が



産廃処分場建設反対で、市民が5日間座りこみをしました。(8月)

市民サービス拠点は

地域に応じて

支所、地域センター、市民サービスコーナーなど様々な市役所の窓口を公民館に併設し一本化する計画が示されました。サービスの均等化を図るとのことですが、本音は建物建設費と職員の削減と考えることもできます。

支所、地域センター、市民サービス水準は高いところに合わせて、広い地域の御津、建部などは公民館1か所ではサービス低下になります。地域の実情を無視した画一的な対応は認めることはできません。

え〜！ 国保料 2万円の値上げ!?

6月議会で市民ネット井本議員から「国保財政への一般会計からの繰り入れは税の公平性で問題」との指摘に、市は8月末の国民健康保険運営協議会にシミュレーションを示しました。一般会計からの繰り入れの必要額を来年は28億円と示し、繰り入れを行わない場合一人当たり年間11万2794円(現在1位浜松市10万6735円)となり実質2万円の値上げです。

毎年、保険料引き下げ署名が3万筆寄せられ、市は5年連続料金を据え置いてきました。運営協議会でも値上げの前に予防などやるべきことをとの意見が上げられています。今年も署名行動に取り組んで大きな世論で値上げをストップさせていきましょう！

防災 マップの配布は 来年に

中央防災会議は震度6強、津波3メートルなど南海トラフ地震の被害予測を出しました。これをうけて県は被害想定を来年2月をめどにまとめます。

市の防災計画はこの後に

なりませぬ。災害種別ごとの避難所の決定やハザードマップの配布、学区ごとの説明会のスケジュールは、当初冬くらいの計画でしたが、来年度にずれることになります。

パブリックコメント

岡山市がパブリックコメントを募集しています(抜粋)。詳細は岡山市のホームページが市民のひろば岡山をご覧ください。期日が過ぎても意見を市議団へお寄せいただくと委員会等で取り上げます。

- ①教育振興計画(素案)について 期間9/27~10/26
- ②岡山市操車場跡地整備基本計画(素案)について 期間10/1~10/28
- ③介護保険及び障害福祉サービス等人員、設備運営に関して 期間10/1~10/31
- ④高齢者施設の設備及び運営に関して 期間10/1~10/31
- ⑤児童福祉施設の設備・運営に関する基準を定める条例制定案について 期間10/1~10/31



11月議会日程

11月29日(木) 本会議(開会)
12月4日(火) 個人質問

10日(月) 個人質問予備日
11日(火) 個人質問予備日
12日(水) 常任委員会
13日(木) 常任委員会予備日
17日(月) 本会議(閉会)

ぜひ傍聴にお越し下さい。

市政報告会日程

11月11日(日) 10:00~11:30 吉備公民館

5人全員の報告会は今回は全市で1回です。

市民の声を聴く会日程

11月7日(水) 13:30~15:30 市役所議会議棟内

編集後記

副市長を2人にした理由が、議会と記者会見で食い違っていることに、各会派がさまざまな角度から質問。「何々議員の答えたとおり」と副市長は繰り返すのみ。これに副市長2人は必要か。

